

時代が求める光源研究開発の最前線

有機エレクトロニクス材料研究会(JOEM)

【応用物理学会M&BE分科会との共催】

《日時》 2005年 9月26日(月) 1時~5時

《会場》 **機械振興会館** 6階67号研修室
(所在地:東京都港区芝公園 3-5-8 TEL:03-3434-8211)

《概要》 環境、セキュリティ、バイオ、メモリなど21世紀の社会的な要請に基づく技術開発の課題は、多岐にわたっている。本研究会では、これらの課題の解決に向けた技術開発の検討状況と今後の進展方向について、様々な波長領域の光源とその具体的な応用という切り口から考察・議論する。

《プログラム》

座長 鈴木 博之

- 13:00~13:50 「遠紫外線レーザー(コバルト)の開発と応用」
ソニーマニュファクチュアリングシステムズ 玉木 裕介
- 13:50~14:40 「PPLN 導波路を用いた可視・中赤外波長変換レーザーと応用」
NTT 鈴木 博之
- 14:40~15:00 休憩(20分)
- 15:00~15:50 「新型赤外光源:量子カスケードレーザーの開発」
浜松ホトニクス 枝村 忠孝
- 15:50~16:40 「テラヘルツ光源とその応用」
東北大 田邊 匡生
- 16:40~17:00 補充討論・総括討論

参加費:参加費、講演要旨集代は無料です。

会員以外は要旨集代として1,000円を当日受付にて申し受けます。

懇親会費:今回に限り懇親会はありません。

参加登録:参加登録,登録の変更は,9月16日(金)までに,次へお願いします。

(1) Web site : <http://www.kt.rim.or.jp/~joem/> 経由『参加登録』画面
(Yahooなどでも検索できます)

(2) FAX: 0268-21-5413(事務局のFAXとは異なります) (参加証は発行しません)
締め切り期日を過ぎてからの参加申し込みは要旨集を配布できない場合がございますのでご注意ください。